

単元名

「津田の歴史をたずねよう」
～津和野街道～

【単元の目標】

地域の歴史に関心を持ち、郷土への愛着を持ちながら、よりよく課題を解決し、自分の考えをまとめ伝える資質や能力を育てる。

【連携諸機関・人物】

- ・山里くらぶ
- ・佐伯文化センター

◆学習活動の実際（全54時間）

学習活動	他教科等との関連
<p>〈地域のよさや魅力について話し合う〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・400年以上前の史跡である「津和野街道」が地域にあることを知る。 ・津和野街道があまり認知されていないことから、自分たちが調べてまとめたものを発信することで、そのよさを伝え広めていくことを計画する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">津和野街道のよさを見つけ、伝え広めよう。</div> <p>〈津和野街道に関する情報を収集する〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パンフレットやインターネットサイトなどから情報を収集する。 ・津和野街道の歴史や街道内にある各スポットなど全体の大まかな情報を確認、整理する。 ・スポットごとにグループを作り、さらに詳しく情報収集する。 （重なり岩・観音堂・茶屋床・石畳・かご立て岩） <p>〈津和野街道を散策し情報を収集する〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が調べたスポットについて現地で説明をする。 ・散策して気付いたことや感じたことをメモする。 ・後日ガイドの方（山里くらぶ）に来校していただき、詳しい話を聴いて理解を深める。 <p>※江戸時代に使われた古道を今も歩くことができるように整備したり、広める活動をしてくれたりする人がいることを知る。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">   </div>	<p>【社会】</p> <p>「江戸幕府と政治の安定」において、「参勤交代の制度についての学習」を関連付け、なぜ津和野藩が津和野街道を通して廿日市市まで来る必要があったのか考えさせる。</p>

〈情報をまとめる〉

- ・ジグソー学習を用いて、それぞれのスポットごとにグループを作り、津和野街道全体のまとめを作成する。
(パンフレット、リーフレット、動画)



【国語】

「町の幸福論」において、「複数の資料を読み、必要な情報を関係付けながら、それらを目的に応じて活用する」学習を津和野街道についてまとめる活動に取り入れた。

〈情報を発信する〉

- ・作成したものを全校児童に見てもらう機会を設定する。
(給食時間を活用し動画視聴，図書室に紙媒体にまとめたパンフレットやリーフレットの設置)

〈学習を振り返る〉

- ・地域に残る津和野街道やそれを守り伝え続ける人々の努力について自分の考えをまとめ、これからの自己の生き方について考える。

【児童生徒の感想・振り返り】

- ・津和野街道をきれいにしている人がいると知って、津和野街道だけではなく自然を大切に守ってほしいと思う。
- ・津和野街道を広め続けたり、積極的にボランティアなどに取り組んだりしていきたい。
- ・自分の町にも歴史ある場所があることが分かった。これからこの学習で学んだ「調べる力」「まとめる力」を生かしていきたい。
- ・身近に江戸時代から続く歴史あるものがあることを知った。これから大切にしていきたい。
- ・津和野街道について調べたことが、社会の歴史の学習にもつながったことがすごかった。
- ・調べるとき「どんな歴史があるんだろう。」と思いながら調べるととても楽しかった。もっと調べてみたい。
- ・これからも津和野街道だけでなく、津田のよいところをたくさんの人に教えてあげたい。

【効果のあった「授業展開」または「指導の工夫」等について】



【児童生徒の変容】

- ・実際に津和野街道を歩きながら、それぞれのスポットで調べたことを発表する活動を設定し、児童の理解や更なる課題につなげた。
- ・社会科「江戸幕府と政治の安定」の学習と関連付け、なぜ津和野街道を通る必要があったのかについて考えさせた。
- ・国語科「町の幸福論」の学習と関連付け、構成や資料を活用の工夫について考えさせた。

- ・現地に行くことで、スポット以外の場所も歴史や自然にあふれていることに気付いた。調べたことを伝えたいという意欲につながった。
- ・参勤交代で江戸に行くために、廿日市から船に乗って行っていたことに気づき、津和野街道の重要性を感じさせることができた。
- ・グループ内で書き方を揃えて読みやすくしたり、スポットについて一番効果的に伝わる資料(写真)はどれか考えたりすることができた。

【今後に向けた「改善点】

- ・まとめたことを伝える場を設定したが、伝え広まったかが実感できなかったため、読んだり見たりした人からの感想を集める取組が必要であった。
- ・それぞれスポットを決めたことで一つについて深く学んだり、グループでまとめる際に責任感を持って活動できたりするよさがあったが、全体を深く学ぶ場が必要であった。
- ・インターネットや本からでは情報に限りがあり、ガイドの方から直接話を聴く機会を複数回取るほうが情報を得ることができると感じた。